

# 西南学院同窓会

## 熊本県支部 会報

第18号

2017.09.15



### 御挨拶

西南学院同窓会熊本県支部  
支部長 今村 豊

「災難（災害）は忘れた頃にやってくる」とか、「災難の前触れはない」そして、「災難なら畳の上でも死ぬ」など、私たちの生活の周辺には古くから、防災・減災・避難などの教えが伝えられています。ところが、近來の一東日本地震、熊本地震および最近の北部九州豪雨等一自然災害の発生状況を振り返ってみますと、言い伝え（故事等）よりも、もっと恒常的で日々留意・対応を構えておかなければならない地球環境になっているのではないかとさえ思えます。

皆さん、お元気ですか。お話が前後いたしました。失礼をお許しください。

先の熊本地震や九州北部集中豪雨等で被災され、犠牲になられた方々に衷心よりご冥福をお祈りし、被災者の皆様にお見舞い申し上げますとともに、一日も早い「普通の日」のご回復を祈ってやみません。

平成二十九年は、学院の新たな百周年への第一歩です。支部活動の一層の発展を図って、更なる学院発展のためいささかなりとも貢献できるよう同窓会活動に参加いたしましょう。そして西南の新たな歴史創りに貢献いたしましょう。

地球のご機嫌おだやかならざる昨今ですが、「備えあれば憂いなし」に倣って、お健やかな日々を重ねられますよう祈念いたします。また、十一月の支部総会には、会員お誘い合わせのうえ、多数のご参加をお待ちいたしております。

### 事務局便り

去る6月9日、2017年度西南学院同窓会定時総会に熊本県支部より7名で出席してきました。仕事が終わって遅れながらも新幹線で駆けつけてくれたメンバーもいて、終了後も福岡で旧交を温め、世代を超えて楽しいひと時を過ごしました。西南学院大学同窓会の平成29年度の活動方針は「同窓生の役に立つ、在学生の役に立つ、学院・大学の役に立つ」をコンセプトに掲げられています。私共、地域支部といたしましても同じように地域の同窓生皆様の役に立ちたいと願っています。ささやかな活動ではございますが、このような会を発行したり、毎年熊本県支部の総会を開催しながら、同窓会に出席された皆様とのネットワークが「役に立つ」ことを信じて支部活動を続けています。今年も総会の季節が近づいてきました。皆様の出席を心よりお待ちしております。

最後に、今年も熊本県支部の総会の季節がまいりました。熊本震災後、皆様それぞれに大変な時期とは思いますが、「創造的復興」の為にも、熊本の元気を本部の皆様へ届けられるよう沢山の皆様の出席をお待ちしております。

事務局 古崎喜代子



6/9福岡で開かれた同窓会定期総会に熊本支部からも参加。

### 熊本県支部総会のご案内

同窓会事務局では、毎年熊日夕刊に総会ご案内の広告を掲載しますが、今年も皆様からの**広告協賛のご協力**を募集しております。企業・個人は問いません。一口10,000円からとなっておりますので、皆様のご協力をどうぞ宜しく願ひ申し上げます。

日時 平成29年11月10日(金) 午後7時より

場所 メルパルク熊本(熊本市水道町)

パーティ費 5,000円【※支部費：別途1口2,000円】

\*特典①…2017年卒業の新入会員の方のみパーティ費無料!

\*特典②…パーティーに出席される11期以降の方に限り支部費免除!

…昨年の熊本県支部同窓会の様子…(2016.11.11)

毎年大盛り上がりの支部総会です♪



▲沢山の同窓生が参加し、思い出話が弾み旧交を温めた昨年の支部総会。



▲先輩も後輩も仲良く交流。

# 西南学院同窓会熊本県支部 近況報告



79期

合志 英典

経済学部経済学科 卒

卒業して38年になりますが、在学中の出来事が昨日の事のように思い出されます。在学中、大学の海側は松林に砂浜という風光明媚な風景が広がっていました。現在では埋め立てられて高級住宅街となっており、周辺環境の変貌に残念な気もします。授業はボチボチで、部活は「西南スポーツ」という運動部の活動を紹介するスポーツ紙を作っていました。そういう関係もあり、年度初めに開かれる各部の新入部員歓迎コンパにご招待され飲みまわっていました。そうそう、コンパ帰りに中洲那珂川の橋の上から「マキエ」した事もありましたね。住まいの近くに当時から有名な「しばらく」というラーメン屋があり、初めて行った時に注文したら無反応でしたので「おじさんラーメンお願いします」と再度言うと「何回も言わんでもわかっとる」とデカイ声で怒られた事も懐かしい思い出です。友人にも恵まれ、毎月月末には福岡市内在住の友人達の両親から夕食のお誘いがあり、友人達の父親の晩酌に付き合ったりと楽しい思い出がいっぱいです。

卒業後は外資系の主に抗生物質専門メーカーのMRをやっていましたが、結婚を機に親父がやっていた熊日熊本駅西販売センターの後を継ぎ、現在に至ります。昨年息子が後継者として帰ってきましたので、バトンタッチ後は大好きなバイクに乗って放浪の旅に出ようかと計画しています。



04期

菰田 淳一郎

法学部法律学科 卒

学生時代は、現在は法科大学院の教授でいらっしゃる多田利隆先生のゼミに所属し、妻とは同じゼミで、先生には大変お世話になりました。また、部活は体育会弓道部に所属し、主将を務めておりました。当時は結果も芳しくなくつらい時もありましたが、一緒に汗を流した同級生や先輩・後輩とは現在も親交があり、今ではいい財産となっております。

卒業後は、地元福岡の福岡銀行に就職し、ちょうど震災前の平成28年1月から福岡銀行熊本営業部に赴任しました。震災直後は、多くのお客様が被災された中、地域金融機関の職員として何ができるのかを考え、お客様が必要とされていることに対し、本部とも連携し迅速かつ柔軟な対応をこころがけました。現在では復興に向けて前向きになってきているお客様がほとんどで、少しずつ落ち着いてきたところではないかと思えます。

震災はありましたが、むしろ熊本に転勤して良かったと思っています。微力ではありますが、今後とも復興支援に少しでも貢献し自身も成長できればと思っています。



16期

橋本 歩実

法学部法律学科 卒

みなさま初めまして、16期卒業の橋本と申します。私は大学生時代、生協学生委員会の副委員長として、西南生の大学生生活が楽しく有意義に過ごせるよう、ボランティア活動に励んでおりました。例えば、「新入生歓迎会」を企画・運営し、入学前の友達作りや履修のサポートを行ったり、「自転車無料点検会」を開催し、早良警察署にも協力をいただきながら、地域の自転車事故の防止活動などを行ったりしておりました。多くの方のご協力をいただき、毎年好評の企画・運営に携われたので大変貴重な経験を積むことができました。学生時代も現在も趣味は旅行です。一番の思い出は大学三年生のときにアルバイトで貯めたお金でイギリス7日フランス2日(9泊11日)の旅をしたことです。最近では世界情勢が不安で専ら国内ばかりです。現在、岡三証券熊本支店でリテール営業をしております。雨にも負けず風にも負けず、日々お客様づくりと資産運用のサポートをしております。リスク商品を扱っているため、お客様との信頼を第一に考え、常に誠実であることを心がけております。日々の政治・経済情勢、税制の勉強だけでなく、AFPの資格取得など、金融に関して総合的なサポートができるよう日々努めております。超低金利時代で、将来の年金不安も絶えませんが、NISAやiDeCoなどのツールは増えてきました。私であれば、資産運用について、何かお力添えできればと思っています。どんな些細なことでも気になることがあれば、ぜひお尋ねください。



17期

朝長 里恵

人間科学部社会福祉学科 卒

人間科学部社会福祉学科17期生の朝長です。数か月前まで大学生だった私が、このように西南学院同窓会熊本支部の会報を書かせて頂いていることを大変光栄に思います。私の大学生活は、授業と部活動・サークルなどを通して明るく楽しい友人と充実した日々を過ごしていました。部活動は空手道部に所属しマネージャーを務めており、同期や先輩・後輩に恵まれ、週4日の練習を行っていました。また、大学での講義や実習を通して、病院に入院されている患者様や家族の支援を行いたいと考えようになり、現在は医療ソーシャルワーカーとして相談業務を行っています。まだ入社して4か月程度ですが、関わり方やニーズのとらえ方等、学びの毎日を送っています。学生時代の友人と集まると、なつかしさから大学生活をもう一度過ごしたいと感じる時もありますが、今後も常に相手に寄り添えるようなソーシャルワーカーを目指し、日々精進していきたいと思っています。

## 第5回熊本地震及び東日本大震災復興支援『蒲島熊本県知事によるチャリティ講演会』を開催しました

7月1日(土)大学チャペルにて、第5回熊本地震及び東日本大震災復興支援『蒲島熊本県知事によるチャリティ講演会』を開催しました。はじめに、学生たちが熊本や東北で復興支援活動をしている様子を動画で上映後、大学主催の熊本地震ボランティア参加者による活動報告、「ふくおか学生熊本地震支援実行委員会」主催の熊本地震ボランティア参加者による活動報告を行いました。

つぎに、熊本県の蒲島県知事から「熊本地震からの創造的復興～決断・目標・対応の政治～」と題してご講演いただきました。熊本地震に対しては、対応の政治が必要とされた。具体的には、①被災された方々の痛みを最小化すること、②単に元あった姿に戻すだけでなく、創造的な復興を目指す、③復旧・復興を熊本の更なる発展につなげることである。そのため10項目の到達目標を示し、期限を設けて達成すべく実施している。今回の地震の経験から、災害はいつどこで起こるか分からないから、食料や水は3日分備えておくことをおすすめする。』とお話され、くまモンと一緒に感謝の意を述べられました。講演会の最後には、西南学院大学で募った募金188,588円を熊本地震義援金として、K. J. シャフナー学長から蒲島県知事へ贈呈いたしました。(西南学院大学HPより抜粋)



7/1に熊本地震及び東日本大震災復興支援『蒲島熊本県知事によるチャリティ講演会』を開催。(大学チャペルにて)



大学で募った募金188,588円を熊本地震義援金として、K. J. シャフナー学長から蒲島県知事へ贈呈。

編集／西南学院同窓会熊本県支部事務局

〒861-3107 熊本県上益城郡嘉島町上仲間394-6 (株)こざき内  
TEL. 096-237-3291 FAX. 096-237-3292

E-mail: info@kumamoto-seinan.main.jp

URL <http://kumamoto-seinan.main.jp/>

★事務局では会報で近況報告をして頂ける方を募集しております。ご希望の方は事務局までご連絡下さいませ。